

1	審議会名	武石地域協議会
2	日時	平成25年3月19日 午後7時00分から午後9時10分まで
3	会場	武石地域自治センター 第1会議室
4	出席者	新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、大沢春樹委員、柿島勲委員、 北沢賢二委員、児島八重子委員、塩之入安男委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、 竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋澤みどり委員、森美由樹委員、 柳沢裕子委員 【欠席委員】4名
5	市側出席者	伊藤地域自治センター長、木藤地域振興課長、児玉産業観光課兼建設課長、掛川 武石教育事務所長、藤澤地域交通政策課長、柳沢地域交通係長、中曽根国道バイ パス系統括主査、田中地域交通係主事、佐藤地域政策係長、掛川地域政策係主任
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成25年3月29日 作成部局課名 地域振興課地域政策係
協議事項等		
1	開会(柳沢副会長)	
2	<p>会長あいさつ(上野会長)</p> <p>本日が今年度最後の地域協議会となった。今年度は、前半は雲溪荘について協議いただき、市へ意見書を提出できた。また後半は、専門部会に分かれそれぞれ協議をしていただいた。来年度は部会協議を具体的に進めていきたいと思っているので、よろしく願いたい。</p> <p>本日は、わがまち魅力アップ応援事業の選考が主な内容だが、申請事業が武石地域の活性化につながるよう審査をお願いしたい。</p>	
3	<p>協議事項</p> <p>(1) わがまち魅力アップ応援事業の選考審査会</p> <p>【選考方法説明】(事務局)</p> <p>各団体から10分程度事業説明の後、5分程度の質疑を行い、説明終了後2分ほどで審査調書に評価を記載していただき、事務局で1団体終了ごとに調書を回収する。評価は5段階評価で行い、事務局で換算集計し、平均点60点以上(100満点)を採否の基準とする。</p> <p>【プレゼンテーション選考】</p> <p>カワセミが舞い、カジカが歌う里づくり、武石ピオトープ事業(午後7時50分~8時10分)</p> <p>【団体代表者事業説明】</p> <p>【質疑】</p> <p>(委員)ピオトープを作ってもサギなどの鳥にやられてしまうことが多いと聞く。鳥の食害対策は大丈夫か。また、実施場所西側の水槽はそのままなのか。</p> <p>(団体代表者)今のところサギは見えていないので、大丈夫だと思われる。水槽には安全上、来年度網を張る予定である。</p> <p>(委員)これだけの事業をやるのに予算は60万円で足りるのか。</p> <p>(団体代表者)十分ではないが、初年度は実施場所の土づくりが主である。</p> <p>(委員)良い事業だと思うので、ピオトープをつくった後も継続して事業を行えるようお願いしたい。</p> <p>(団体代表者)団体の中には若手もいるので、つなげていきたい。主要部分はおおむね2年間で整備をして、その後は子どもたちと共に時間をかけてピオトープを形成していきたいと思っている。</p> <p>~ 委員採点、事務局で審査調書回収 ~</p> <p>果樹・花木を植樹して人と人との交流事業(午後8時10分~8時30分)</p>	

【団体代表者事業説明】

【質疑】

- (委員) 実施場所周辺の私有地が荒廃している。私土地を荒廃させておいて、一部の場所(申請場所)に植樹して意味があるのか。以前自治会でクルミを植栽した場所も荒廃している。獣害もひどいようなので、獣害柵を設置した方がよい。また、都会の人とあるがどんな人たちなのか。交流の内容が見えてこない。
- (団体代表者) クルミ等は収穫できる木も出てきた。私有地については、私どもからは言えない。現在の場所は、ヨシに覆われて荒廃していたのを何とかしたいということで、平成16年から手入れをしている。会員で分けして手入れをし、植樹した樹木の周りに獣害柵を設けている。
- (委員) 平成16年から実施していることには感心するが、参加者が限られているようなので、参加者を会員に限定せず地域住民との関わりをもっと増やした方がよいのではないかと。
- (委員) 申請場所は以前ソバを栽培していたが、獣害がひどくやめてしまった。その後、自治会でクルミや栗は鹿の被害はないということで植樹したのだが、クルミは鹿にやられてしまった。木を植えるためにバックホーを入れてしまったので、田畑としても復興できない。植樹するよりも獣害柵を設置した方がよかった。
- (委員) 事業自体は大切なことだと思うが、有志でできる範囲を超えているのではないかと。公園化構想とも絡めて実現性のあるもの考えた方がよいと思う。
- (委員) 申請場所だけでなく、茂沢一体での整備を計画した方がよいのではないかと。
- ～ 委員採点、事務局で審査調書回収 ～

「武石花祭り」つながろう、支え合おう元気プロジェクト(午後8時30分～8時48分)

【団体代表者事業説明】

【質疑】

- (委員) 自治センターでもベンチを購入するようである。木製のベンチは重量もあり、移動や保管が大変ではないか。ベンチにこだわり過ぎている印象がある。また、「イベント」というと来訪者は無料で何か提供していないかと尋ねてくる。あまり「イベント」という言葉は多用しない方がよいと思う。
- (委員) 4月29日に物産展等をやるようだが、関係団体と調整はとれているのか。
- (団体代表者) 調整済みである。
- (委員) 物産展とあるが、あまり利益を得るのは好ましくないのではないかと。
- (団体代表者) 物産展は私共が何かを用意して収益を得るものではなく、外部の人たちにお願する予定である。
- (委員) 多少計画に無理もあるが、事業はよいと思う。会員を増やし、各団体とも協力して活動をさらに広げていってほしい。
- (委員) 会員を増やす予定はあるのか。
- (団体代表者) 現在、5名が加入を希望している。
- (委員) 単年度事業の印象を受けるので、案を練りながら「武石に行ってみよう」と思ってもらえるよう、事業を継続して実施してもらえようをお願いしたい。
- (団体代表者) 今年度については短い時間の中で練った計画なので、来年度以降はさらに計画を練って事業を進めていきたい。
- (委員) 講師謝金が計上されているが内容は。
- (委員) ベンチ作成の際の講師をお願いする。
- ～ 委員採点、事務局で審査調書回収 ～

【集計結果発表】事務局から各事業の平均点を発表。

- (事務局) 平均点を上回っている の事業については、採択で異議はないか。
一同異議なし 採択と決定する。
- (事務局) 下回っている の事業については、不採択で異議はないか。
一同異議なし 不採択と決定する。

(2) 上田市運賃低減バス運行計画(案)について

【市役所地域交通政策課から説明】

【質疑】

- (委員)現在の高校通学費補助はどうなるのか。
(児玉課長)補助はそのまま出ると思う。
(委員)運賃低減は上田市民に限って行うのか。
(藤沢課長)市内で行う事業であり、観光客などもいるので市民には限定しない。
(委員)「バスの運行補助」ではなく「乗車する人に対する補助」という発想の転換は、とてもよいと思う。デマンドバスとの乗り換えがさらに使いやすくなればよいと思うが。
(児玉課長)デマンドバスは、平日の午前8時30分から午後5時までの運行になっている。
(藤沢課長)今回はダイヤの変更は行っていない。
(委員)今回の計画は、3年間のみの実施なのか。
(藤沢課長)今回の計画中に乗降調査を行い、効果があれば増便を考えていきたい。
(委員)バス運行事業者にも今までどおり補助を行うのか。
(藤沢課長)利用者への補助と記載はしてあるが、実際にはその分は事業者を支払うという形である。
(伊藤センター長)この計画により平成28年を目途に1.5倍の輸送人員を目指している。利用が増えれば市からの補助も減るという考えである。
(委員)利用者の年代調査もしているようだが、利用者のニーズに応じたバスの運行(スクールバスなど)をした方がよいのではないか。
(藤沢課長)利用を多く見込めるのは、やはり高校生である。高校にも出向き、バスの利用を進めたい。路線バスを残すという考えを大事にし、この機会に積極的に利用してもらいたい。
(委員)とにかく武石線は本数が少ない。利用者のニーズに応じたダイヤにしてほしい。また、上田地域内(近距離)のバスの運賃はあまり変わっていない印象を受ける。
(柳沢係長)今回の計画は、長距離利用者に利用してほしいという考えである。平均乗車運賃は300円前後であり、市内ではある程度の利用がある。
(委員)昨年の夏休みに、小学生以下の子どものバス運賃を無料にしたが今回の計画と関連はあるのか。また効果はあったのか。
(藤沢課長)正式に利用人数はカウントしていないが、バス会社からの話では、夏休み1ヵ月で通常の3倍程度、2700人ほどの子どもたちの利用があったとのこと。

4 その他

(1) その他

- ・長野大学「地域づくり報告会」の報告(上野会長)

(会長)3月16日に武石公民館で開催された長野大学「地域づくり報告会」について私から報告する。地域協議会の委員も5名が参加してくれた。長野大学で実施したアンケートについてだが、20歳以上の武石地域住民726名にお願いし、430名から回収したとのこと。主な調査項目は、生活環境、地域活性化政策、観光政策、合併の評価、公園化構想、雲溪荘問題などである。今年はアンケート結果報告のみで、来年度は地域の人たちに実際に話を聞きながらさらに調査を進めていきたいとのことである。

- ・退職者あいさつ(伊藤センター長、掛川教育事務所長、塩之入委員(自治会推薦))

(2) 次回会議の日程等について

- ・4月17日(水)午後7時から

5 閉会(柳沢副会長)